

沖縄県医師会医学会泌尿器科医会 会長 外間 実裕先生



質問 1. 泌尿器科医会会長就任おめでとうございます。御感想をお聞かせ下さい。

今回、沖縄県医師会泌尿器科医会の会長に任命され大変驚いています。私より先輩も多数いるなかでの任命に驚きとともに重い責任を感じています。

質問 2. 先生が目指される分科会運営の方針、今後の展望、課題等についてお聞かせ頂けないでしょうか。

まずはいままでの歴史を振り返り、これまでの会長の先生方がとられてきた方針を実践していきたいと思います。今後は年一回の総会はもとより、講演会なども専門分野にとらわれず積極的に行っていきたいと思います。県医師会所属の先生方の中には、大学病院と直接的に関わっていない先生方も含まれていますので、その橋渡しのような役目も果たしていきたいと思っています。今後はさらに医会の会員が増えていくように活動したいと考えています。

質問 3. 先生は、県民への啓発活動にも積極的に御参加されていると伺っておりますが、医会として何か抱負をお持ちでしょうか。

私は、男性更年期や性機能障害の講演会を定期的に行っておりますが一般的に泌尿器科の疾患はよく知られていないと思います。県民の皆さんはどのような症状の時にどこに行っていけばいいかわからない事があるので、泌尿器科医会として県民に「どのような病気があって、その時にどうすればいいのか」といった講演会を行っていく必要性を感じています。

質問 4. 県医師会に対するご要望等がございましたらお聞かせ下さい。

特にはありませんが、泌尿器科医は勤務医がほとんどですので県医師会にすべての勤務医が加入したくなるような活動をともに考えていきたいと思っています。

質問 5. 大変ご多忙なお立場の中、日頃の健康法、ご趣味、座右の銘等がございましたらお聞かせください。

つい最近までテニスをしておりましたが、運動不足が原因なのか脚の肉離れを起こし、以来特に運動していません。しかし、家族のほとんどがテニスをしているので家でもプーイングがおきています。今ウォーキングをできるだけしようとしています。

最近日課になっているのが家の小さな庭と家の周囲の掃き掃除です。最初は飼っている犬の周囲の掃除から始まりましたが毎日やっているといろいろと気になり、少し広めに掃除するようになっていきます。毎日やっていると、やらない日にはなにか罪悪感にとらわれます。拳句に

隣の人に『毎日家のまわりを掃除してすごいですね』などと言われて余計にやめられなくなりました。雨がふっていると掃除しないでいいので雨の日はホッとしています。

座右の銘はこれまでいろいろありましたが、年とともに変わってしまい現在はありません。最近『子は親が思うようには育たない。親がするように子は育つ』という言葉が身にしみるようになっていきます。子供達が一人前になればまた変わるのでしょうか。

この度はお忙しい中、ご回答頂きまして、誠に有難うございました。

インタビューアー 広報委員 白井 和美

